

山梨県出身隊員の紹介(海上自衛隊)

私は、神奈川県厚木航空基地の第4整備補給隊という部隊に所属しています。第4整備補給隊は、P-1型哨戒機を始め様々な航空機の整備を行っており、私はヘリコプターの整備作業を担う第42機側整備隊で発動機の整備を担当しています。航空機の整備は、発動機、機体、電機計器、電子、武器の5つの専門(職種)があり、私は発動機の整備員として航空機のエンジン整備



1 第4航空群第4整備補給隊
海士長 平川 瑞稀(山梨学院大学卒)

海上自衛隊は、海で勤務していると思われがちですが、海に限らず陸・空においても活躍しています。今月号では、艦艇以外の海上自衛隊の職務の一部を、県出身隊員の声で紹介いたします。



が専門です。航空機の定期検査(自動車車の車検のような定期的な検査)や故障発生時の修理を実施しています。日々の仕事の中で自衛官としての責任感、国と国民を守るという使命感を意識することがあります。自衛官にしかできない仕事がある。だからこそ普段は目立たなくても、いざという時のために備える志そのものが私にとってのやりがいになっています。また、厚木マーカーという基地のサッカーチームがあり、私も所属しています。仕事に携わりながらサッカーができる環境に感謝し、日々トレーニングを行っています。

海上自衛隊は、忙しい、厳しいなどのイメージを持たれやすい自衛隊ですが、特別職国家公務員なので給料は安定しており、休暇、代休が取得しやすい環境も整備されているため、自分の時間や家族と

の時間を確保しながら仕事ができます。自衛隊を目指す方として人にとっては、知らないことも多く不安はあると思いますが、入ってみると、やりがいも多く自分の時間も充実しており、日々成長できる職場です。



2 横須賀教育隊補給科給食係
海士長 岩花 兼新(県立北杜高等学校卒)

私はこの3年間で艦艇勤務と陸上勤務の両方を経験しています。艦艇勤務では日々様々な任務を実施します。特に印象に残っている任務は日米共同訓練です。文化や性格の全く違う米軍との交流はとても新鮮で刺激的でした。現在、所属している部隊は、自衛隊の新人隊員の教育を行う横須賀教育隊です。私の担当は隊員に食事を提供する給食係です。新入隊員の日々の



自衛隊で働いていると日々周りの人の優しさを感じます。自衛隊では全員が必ず集団生活を体験します。そのため人とのコミュニケーションが得意になり人と話すのが好きになります。私はそれが自衛隊の魅力だと考えています。これから自衛隊に入ろうとしている人は集団生活や人間関係に不安を感じているかと思いますが、しかし自衛隊にいる先輩方は皆コミュニケーションのスペシャリストです。きっと思いやりをもった接し方により関係が築けていけるはず

訓練を支えている食事を作ります。隊員たちは毎日の食事を楽しみに生活しているといつも過言ではないので、とてもやりがいがあります。特に料理が美味しいうえに楽しく食事をしている隊員を見ているととても嬉しくなります。自衛隊で働いていると日々周りの人の優しさを感じます。自衛隊では全員が必ず集団生活を体験します。そのため人とのコミュニケーションが得意になり人と話すのが好きになります。私はそれが自衛隊の魅力だと考えています。これから自衛隊に入ろうとしている人は集団生活や人間関係に不安を感じているかと思いますが、しかし自衛隊にいる先輩方は皆コミュニケーションのスペシャリストです。きっと思いやりをもった接し方により関係が築けていけるはず



自衛隊山梨地本便り

(発行) 自衛隊山梨地方協力本部
募集係 広報班
山梨県甲府市内の内1-1-18
甲府合同庁舎
055-253-1591

山梨地本
Twitter



Instagram



海自修業式(舞鶴教育隊)

8月26日(木) 海上自衛隊舞鶴教育隊において、今春入隊した新入隊員の修業式が行われました。山梨県出身の新入隊員も艦艇をはじめ新たな配属先へ漕ぎ出していきました。

今回の修業式は、課程ごとに午前、午後に分けて実施され、ご家族の参加も京都府内の方に限定するとともに、来賓の方々の参加も京都府内の少人数の部内者に限定した上で、午前、午後で入れ替えるなど新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮して行われました。

約5か月間の教育、訓練を乗り越え無事に修業式を迎えられた皆さん、おめでとうございます。皆さんの船出を心から歓迎します。これから一緒に頑張りましょう。応援しています。



自衛官募集

採用試験受付中!

防衛医科大学校看護学科

強く優しい「看護」を学ぶ!

- 資格: 18歳以上21歳未満の者
- 受付期間: ~10月6日まで
- 1次試験日: 10月16日

防衛医科大学校医学科

平和に貢献する「医療」を学ぶ!

- 資格: 18歳以上21歳未満の者
- 受付期間: ~10月13日まで
- 1次試験日: 10月23日

防衛大学校

世界に通用する国防のリーダーを育てる!

- 資格: 18歳以上21歳未満の者
- 受付期間: ~10月27日まで
- 1次試験日: 11月6-7日
- ※他に推薦・総合選抜入試あり

自衛官候補生

将来のキャリアアップを目指す!

- 資格: 18歳以上33歳未満の者
- 受付期間: 11月5日まで
- 試験日: 11月13日
- ※年間を通じて随時募集しています
- ※試験日は決定次第お知らせいたします

【お問い合わせ先】 山梨地方協力本部: 055-253-1591 大月地域事務所: 0554-22-1298

甲府募集案内所: 055-228-6427 同巨摩地域担当: 055-283-5150

【HP】 <https://www.mod.go.jp/pco/yamanashi/>



新企画!「オンライン女子会」実施

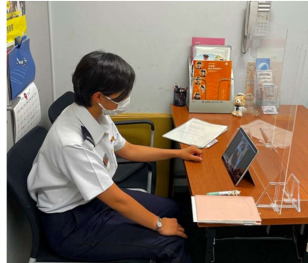
山梨地本は9月7日、自衛隊山梨地方協力本部の陸上・海上の女性自衛官及び浜松基地で勤務する航空自衛隊の女性自衛官と、山梨県内の女子大生及び大学のキャリアセンタースタッフとZOOMを利用し、オンラインでの女子会を行いました。この女子会は広報活動を行う中で、毎回女性の参加率が高く、熱心に聞いてくださることから、女性に特化した対話形式のイベントを開催したらどうかと考え、この度実現に至りました。

参加していただいた学生の方々からは、普段なかなか聞くことの出来ない自衛隊内での生活や自衛隊に入隊した経緯、部隊配属されるまでの流れ等について質問がありました。そこで、女性自衛官がそれぞれの境遇や環境の違いを交えつつ回答すると、参加者の方々は熱心に耳を傾けてくれました。

「私生活自由はありますか?」

という質問に対し、「土日は基本的にはお休みで、勤務が終了した後に外出をすることも出来るんですよ」と回答すると、「知らなかったです。外出の自由もきちんとあるんですね」と驚いた表情を浮かべていました。

また、キャリアセンターの方からは「入隊を志願した際、家族の反応はどうだったのか?」とどうやって説得したのか?という家族側の視点からの質問もいただきました。



今回のオンライン女子会が、学生の方々の今後の職業選択の参考になれば幸いです。今後も開催を企画していきたいと思います。



自衛隊山梨地本便り

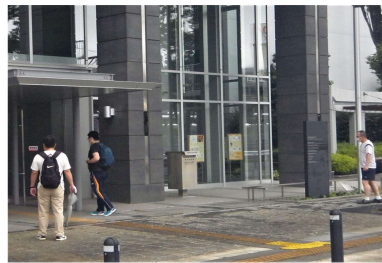
【発行】
自衛隊山梨地方協力本部
募集課広報班
山梨県甲府市丸の内1-1-18
甲府合同庁舎
055-253-1591

令和3年度緊急登庁訓練実施

本訓練は、各隊員ごと登庁経路の検証及び各種事態に対する即応能力の向上・強化を図ることを目的として実施したものです。

山梨地本所属の全隊員を対象として、山梨地本本部、大月地域事務所、甲府募集案内所（甲東地区及び巨摩地区）、北富士駐屯地と登庁先を5つのブロックに基づいて分け、公共交通機関の運行停止や道路渋滞の発生等を想定した徒歩での登庁を実施しました。

山梨県の地理的特性として、風水害により河川が氾濫した場合や土砂災害が発生した場合、大規模震災が発生した場合等を



考慮する必要がある、そうした状況を踏まえ、あらかじめ登庁先を通常時とは変えて指定した状況で訓練を実施しました。

本訓練を通じて、個々の隊員の登庁経路の検証や即応態勢維持のための意識の高揚を図る事ができました。山梨地本として、引き続き即応性の維持・向上に努めてまいります。

前期表彰実施

6月から9月にかけて、山梨地本の隊員がそれぞれ表彰されましたので紹介します。

【第2級賞詞】（優秀広報官）

・甲府募集案内所（甲東）

3等陸曹 渡辺 隆之

【第3級賞詞】（職務遂行）

・募集課

2等陸佐 田中 宏紀

【第4級賞詞】（職務遂行）

・甲府募集案内所（巨摩）

准陸尉 佐藤 誠

【第4級賞詞】（車両無事故操縦）

・大月地域事務所

1等陸尉 手塚 昇

【第5級賞詞】（職務遂行）

・総務課

准陸尉 田中 祥夫

・甲府募集案内所（巨摩）

海曹長 藤本 雄介

・甲府募集案内所（甲東）

3等海曹 望月 綾乃

・大月地域事務所

3等空曹 小松 由樹

装備品紹介（音響測定艦「ひびき」型）

海洋の自由で安全な利用を守るため、響フータは陸上の対潜作戦センターに日々警戒監視や訓練等に取り組んでいる海上自衛隊は、様々な艦艇を運用しています。その中には特殊任務に従事する艦艇もあります。今回は、音を収集することで国の守りを支える音響測定艦「ひびき」型を紹介いたします。

「ひびき」型は、潜水艦の静粛化等のグレードアップに伴い、音響情報収集能力の向上を図るため、建造されました。船体は海上自衛隊の艦船としては初の双胴型で、水中に没する2本の魚雷型船体に推進器を持ち、後部デッキはヘリコプター発着甲板となっています。「ひびき」型の任務は、艦尾から音響受波部を数kmに伸ばして曳航し、音響情報の収集にあたります。その探知能力は数百kmに達するともいわれる高性能なものです。収集した音



人事往来

遅ればせながら、山梨地本において人事異動がありましたので紹介します。

【転出者】

（令和3年8月1日付）

・総務課

准陸尉 田中 祥夫

第35普通科連隊（守山）へ

・援護課

2等陸曹 小林 正樹

第1特科隊（北富士）へ

【転入者】

（令和3年8月1日付）

・総務課

1等陸尉 荻田 大知

陸上自衛隊小平学校（小平）から

・援護課

陸曹長 岩岸 宗岳

神奈川地方協力本部（横浜）から

・総務課

2等陸曹 高尾 義樹

第1師団司令部付隊（練馬）から

